

「歯の病気・口の病気」

歯学研究科 飯塚 正

・はじめに

口腔の特殊性(口は特別な場所)

1. 機能的特殊性(口の役割)

- ・食物を食べるための咀嚼機能、摂食・嚥下機能
- ・構音・発音
- ・味覚(食べ物のおいしさを感じる)
- ・気道(呼吸の空気の通り道)
- ・消化(唾液に含まれるアミラーゼ)
- ・感染防御(口の中は感覚が鋭く、小さな異物
でも認識、唾液に含まれる免疫物質)
- ・神経機能(噛み合わせによる平衡感覚の維持、
噛む動作が脳への刺激)
- ・運動機能(力の発生;瞬間的な力を出すときに
食いしばる)

2. 形態的特殊性

- 顔貌の形成(審美性、口元や歯並びで
人の顔は大きく変わる)
- 感情、愛情の表現(舌打ち、口をとがらせる、
口元がゆるむ、キッス)

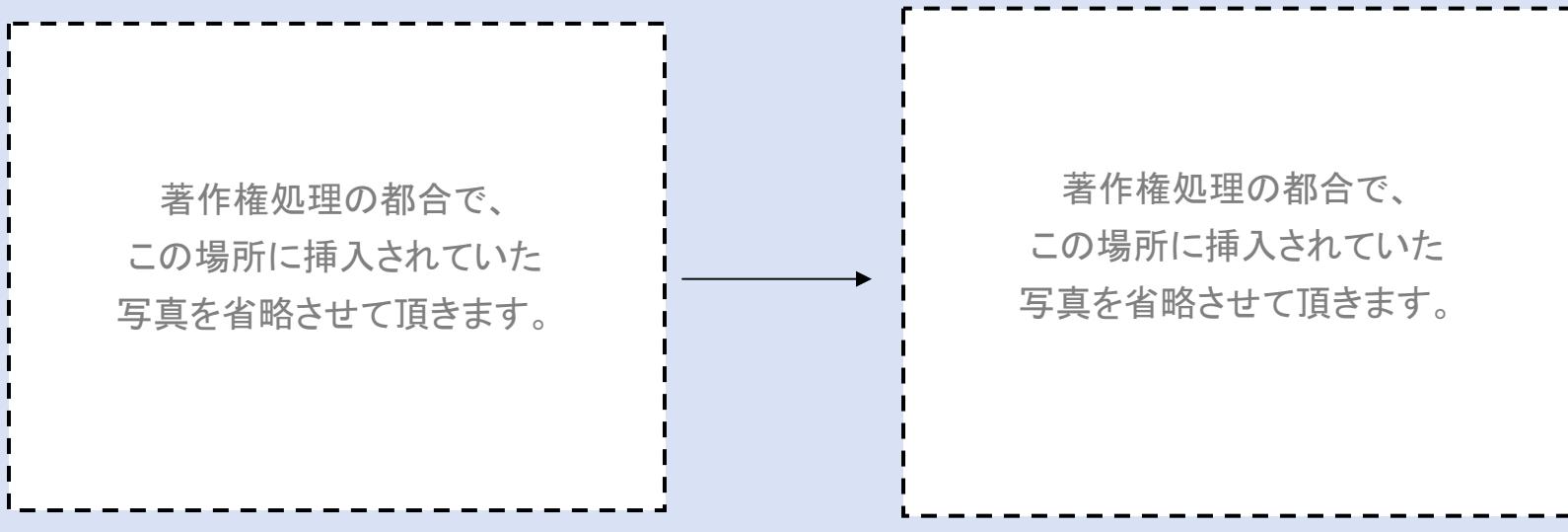


口腔の病気になるとこのような機能や形態
が損なわれる
(ヒトにとって苦痛が大きい)

3. 解剖学的特殊性

・歯牙の存在、粘膜の断裂

(歯の病気、歯ぐきの病気)



赤ちゃん

大人

歯がはえる(歯の萌出)



胎児の顎の骨の中



著作権処理の都合で、
この場所に挿入されていた
写真を省略させて頂きます。

歯の萌出

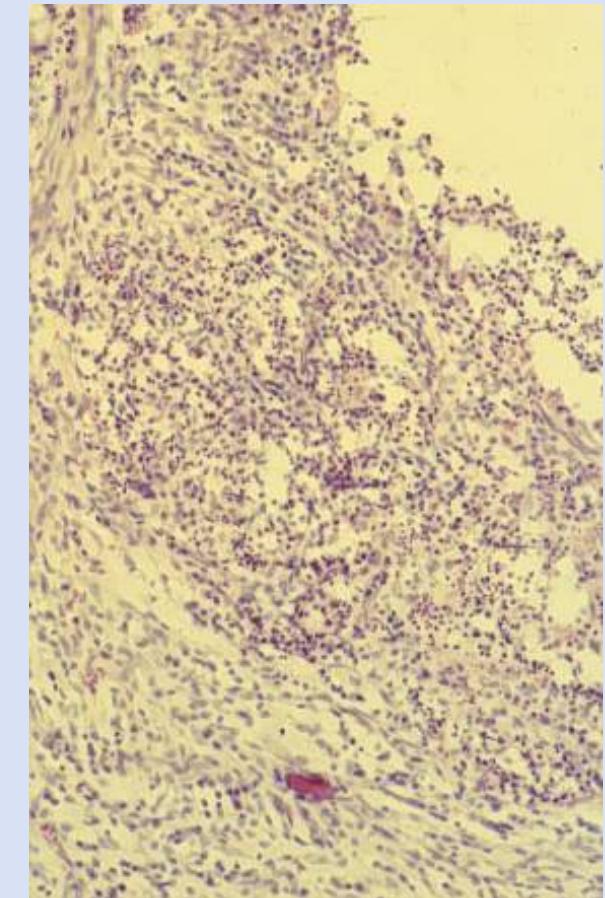
・口腔の病気にはどんなものがあるか？

歯や口に生じる病気：

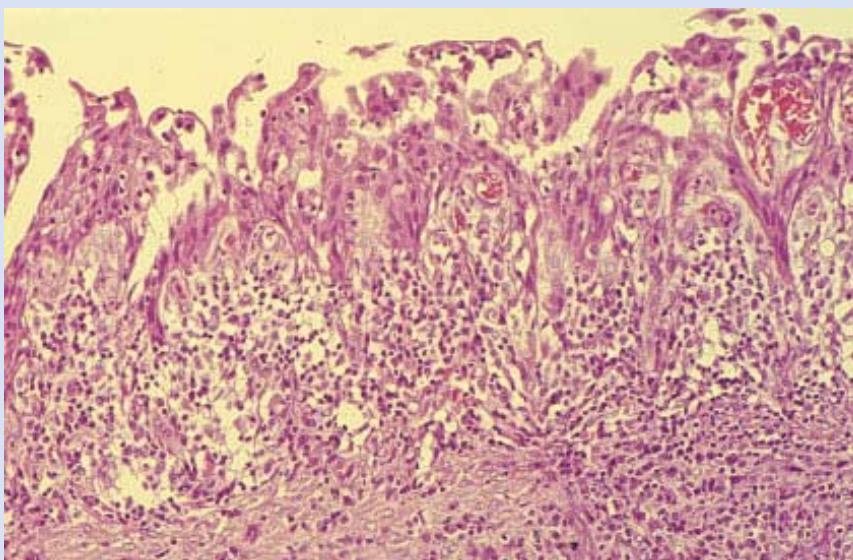
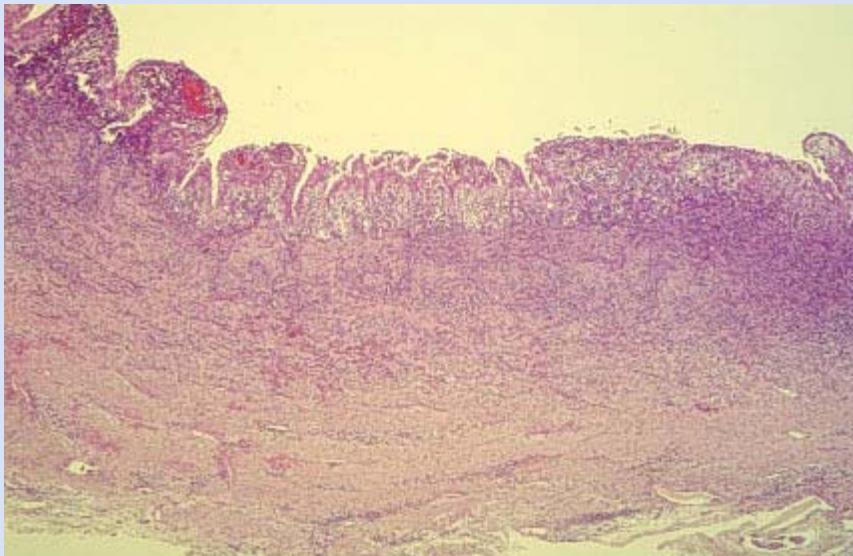
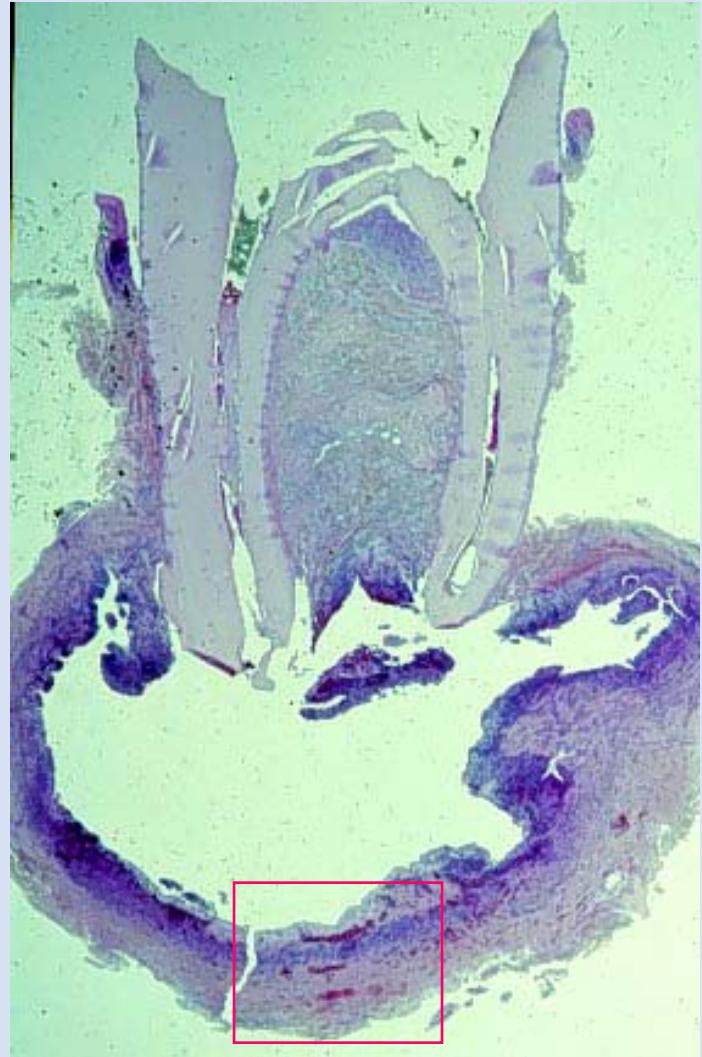
非常にポピュラーな病気；
齲蝕（虫歯）や歯槽膿漏（歯周炎）

なじみの薄い病気；
のう胞や腫瘍

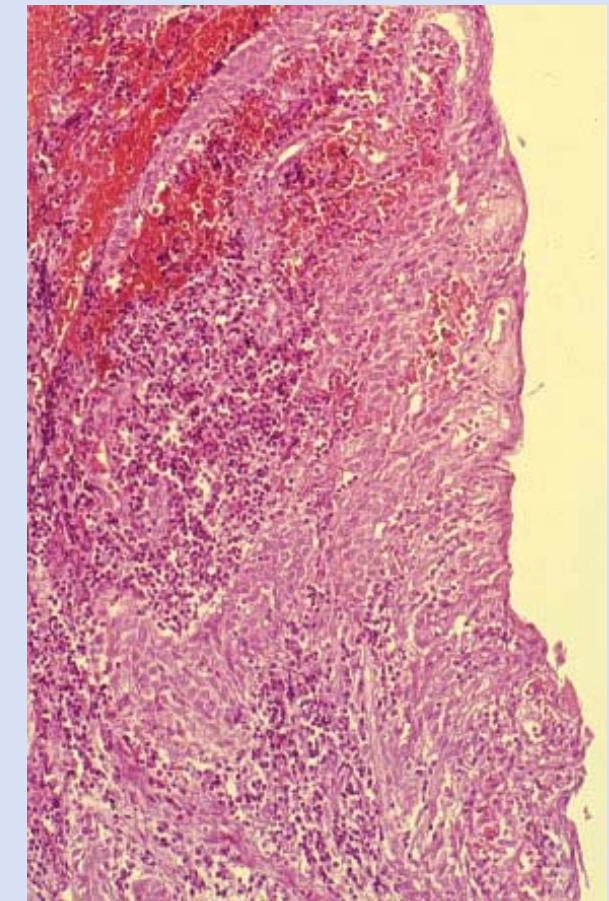
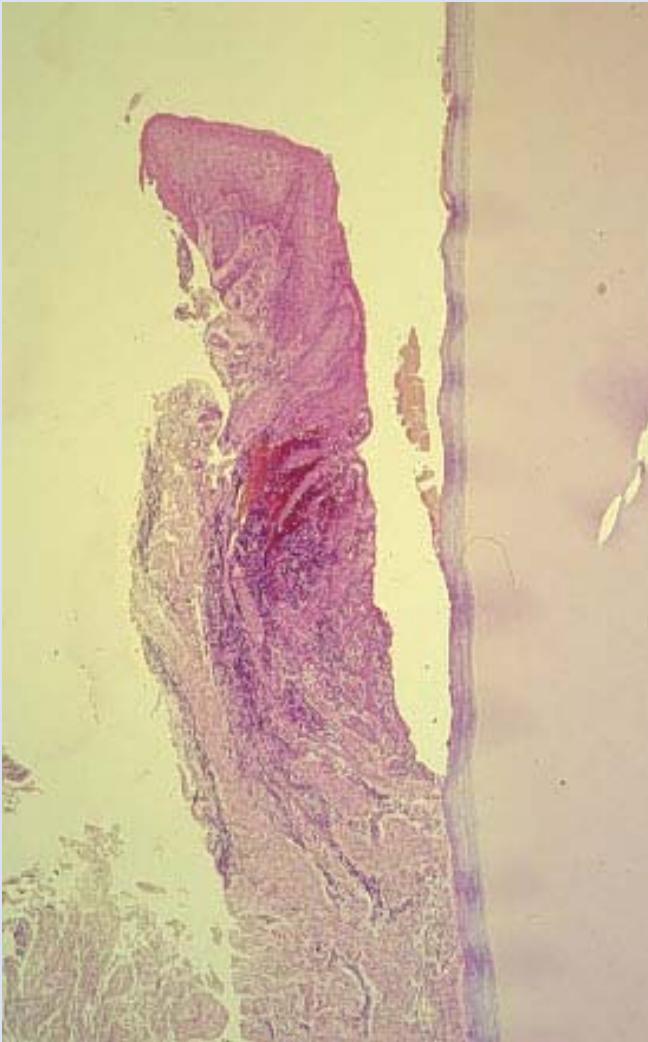
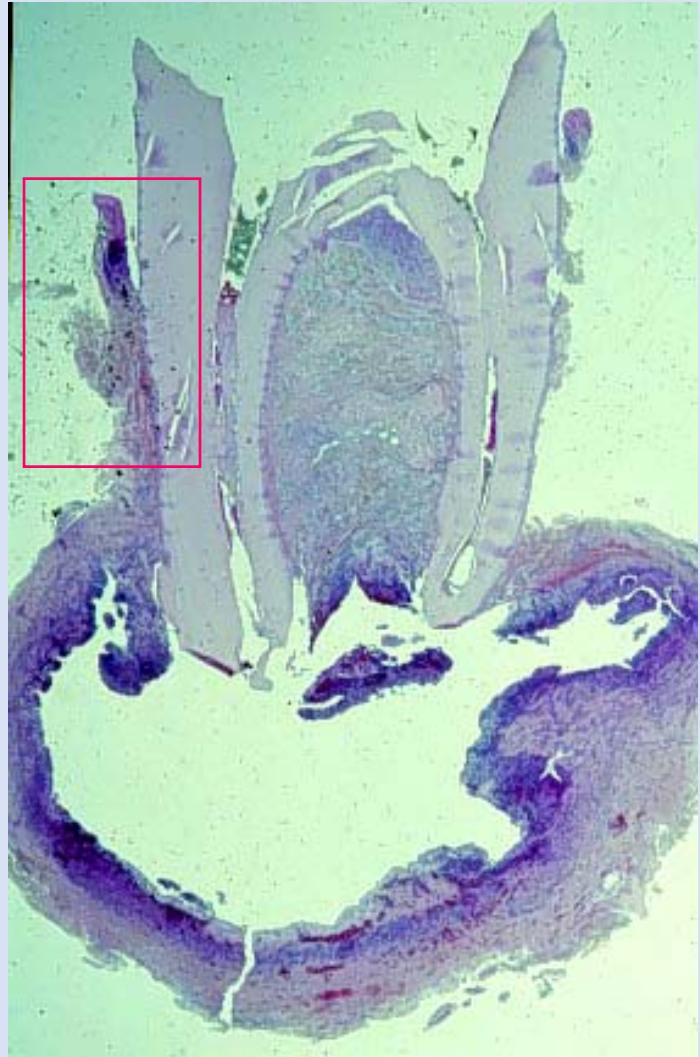
・口腔の病気はどうなっているのか？



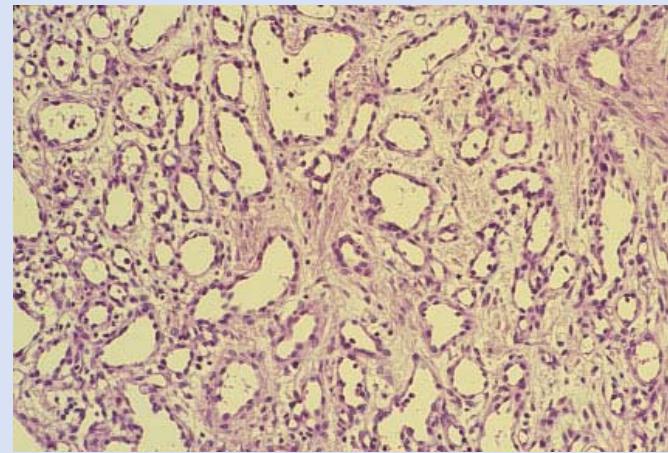
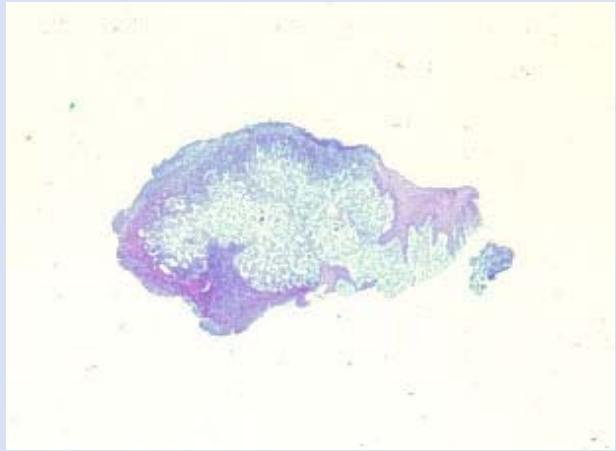
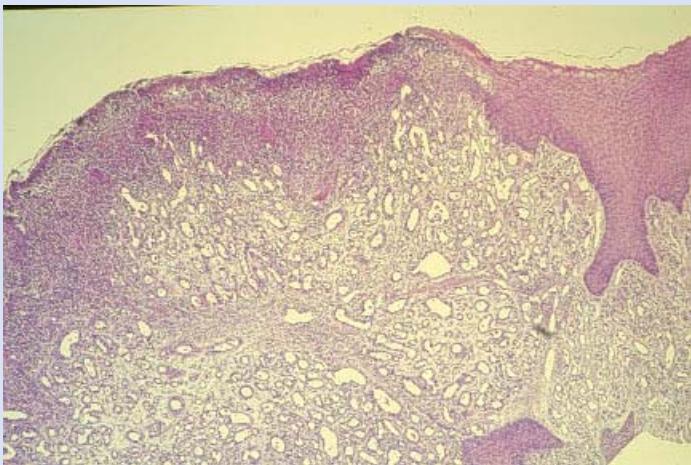
カリエス・歯髄炎



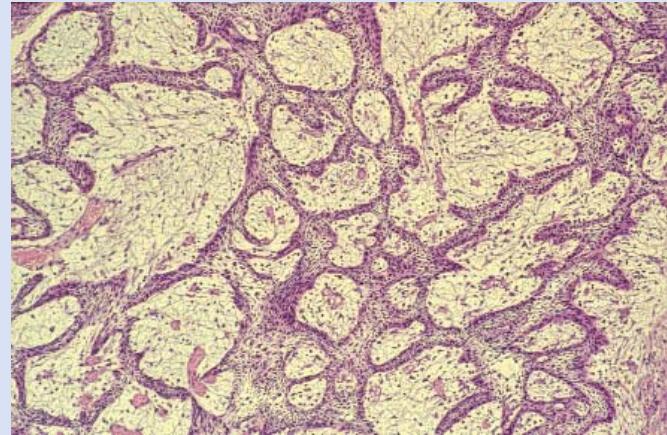
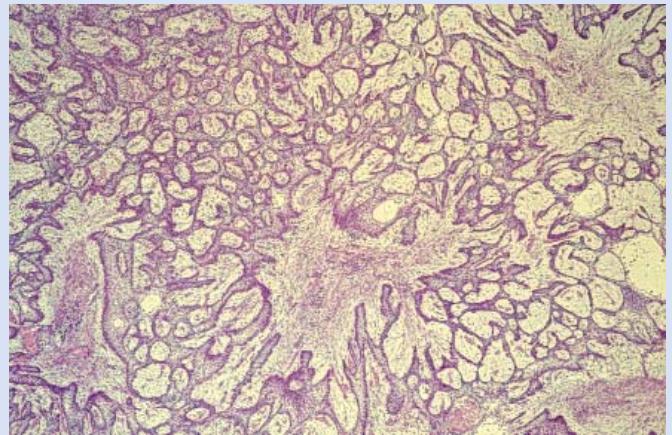
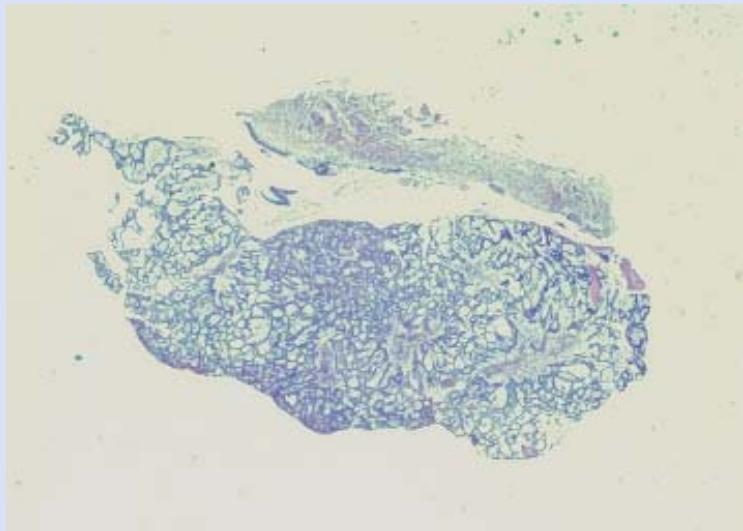
根尖性歯周炎(歯根囊胞)



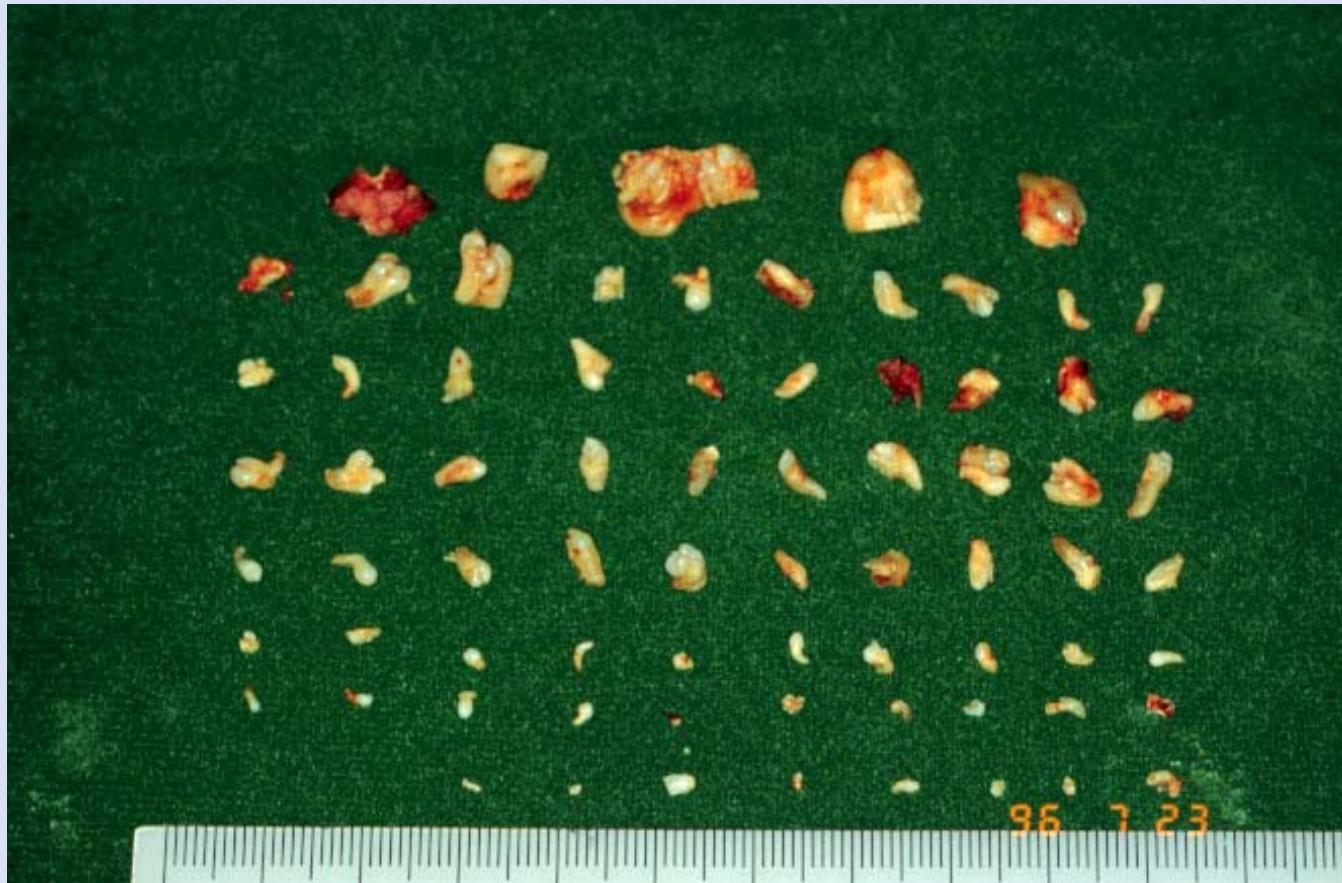
辺縁性歯周炎(歯周疾患)



エプーリス

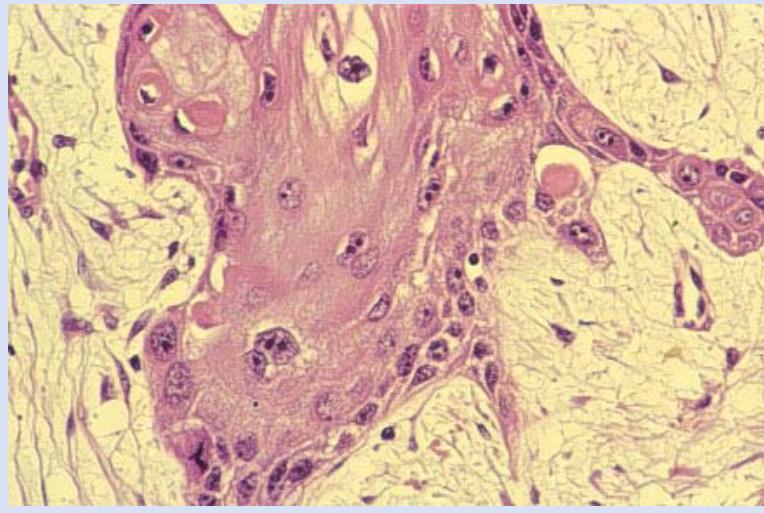
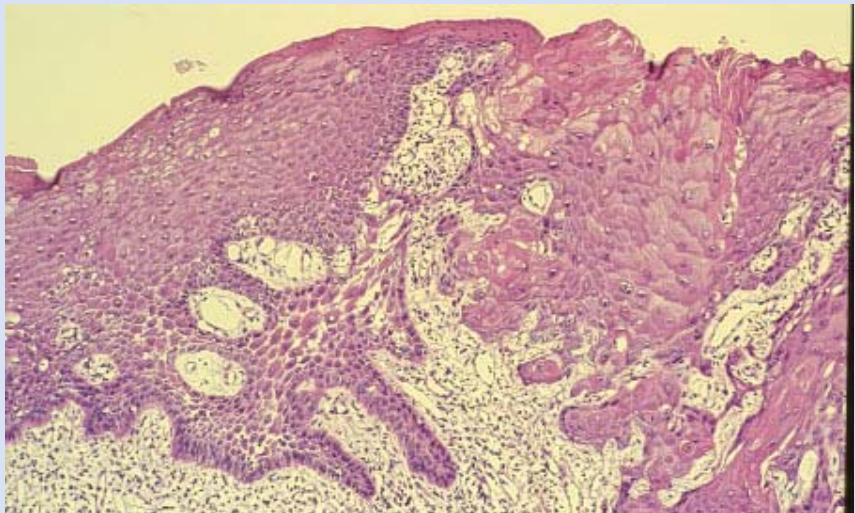
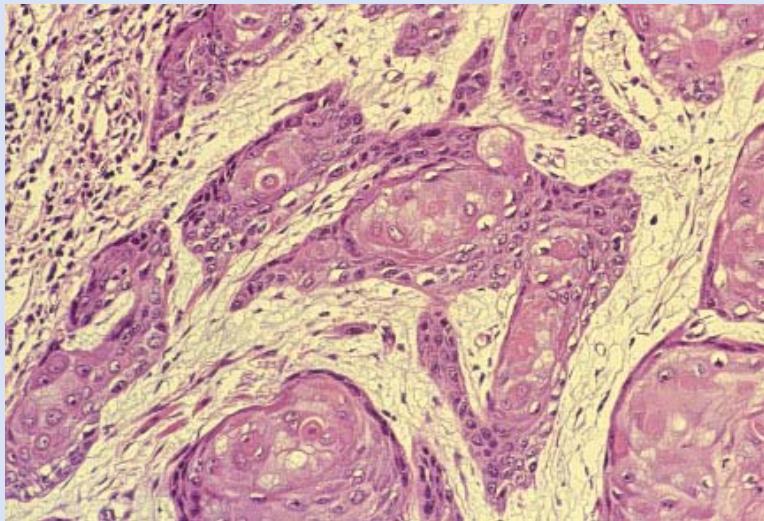
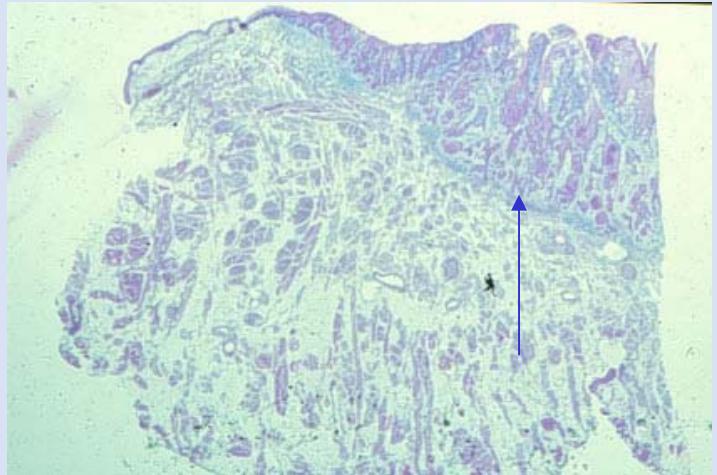


歯原性腫瘍
(エナメル上皮腫)

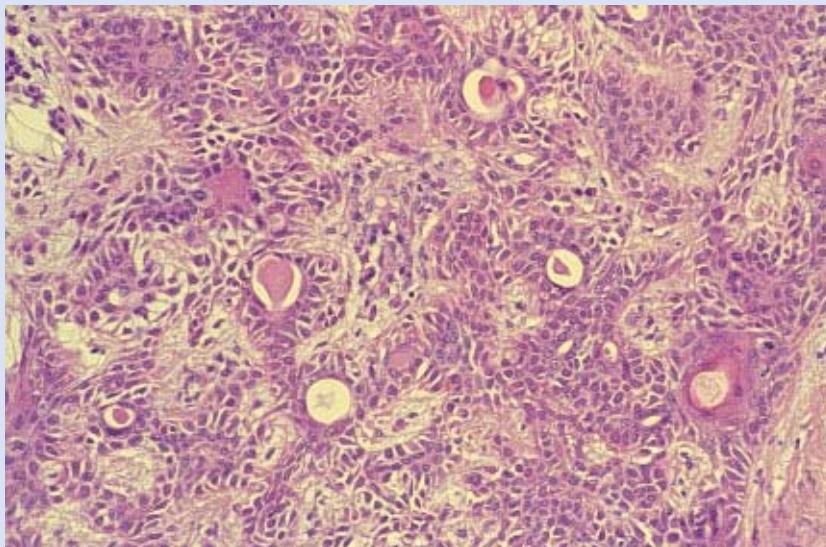
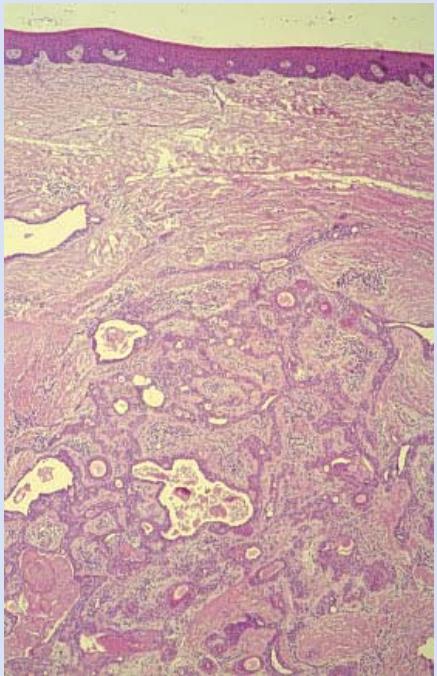


歯原性腫瘍(歯牙腫)

T.Iizuka, Graduate School of Dental Medicine



口腔癌(扁平上皮癌)



唾液腺腫瘍(多形性腺腫)

・口腔の病気と全身の健康

1. かみ合わせ:

- ・かみぐせによって顔の左右のバランスが変わったり、それによって肩のラインや脊柱が湾曲して
肩凝りや腰痛を引き起こす
- ・力が入らない——>**運動能力の低下**
- ・かむことによって、脳の血流量が10%増加、よくかむことにより、頭の回転が良くなり、**お年寄りの痴呆を防ぐ**

2. 唾液の効果:

唾液中のペルオキシダーゼという酵素が、発癌物質の発癌性を、1/10から1/100に押さえてしまうという働きがあり**癌の発生を抑制**

3. 特にお年寄り(高齢者)では

口腔機能の低下(舌の運動機能低下、唾液の分泌量の減少など)により**誤嚥性肺炎**の原因になる



口蓋(上顎)や舌に唾液や痰、食物残渣がこびりついている。このような口腔内では肺炎の原因となる口腔内細菌の数が非常に多くなり、細菌を多く含んだ唾液を誤嚥することにより誤嚥性肺炎の一番の原因となる。



制限資料

嚥下障害支援サイトswallow
<http://www.swallow-web.com/index.html> より

寝たきり高齢者の口腔内

- ・口腔の病気の特徴

1. 齧蝕(虫歯)や歯槽膿漏(歯周炎)

歯に付着する汚れ(プラーク)が原因
この汚れをこまめに取ることにより
予防できる→ケアが大事

2. 症状が一様

痛み、腫れ、入れ歯が合わない……

病気の区別がつきづらい

→早めに、定期的に歯医者さんへ行く

・健康で長生きするために

1. おいしいものをおいしく頂く

2. いつまでも美しく



歯の健康、口の健康を維持、管理することが重要

若い時から常にケアを行う努力が大事

早速今日から始めてください